

平成 20 年度事業計画書

成立の日から平成 21 年 10 月 31 日まで

特定非営利活動法人

トラ・ゾウ保護基金

1 事業実施の方針

以下の活動の準備を行ないます。

健全な野生の世界の象徴であるトラ、ゾウなどの野生生物の生息地において、実効的な保全対策を立案・実行する能力がある現地 NGO 等に対する支援を行ないます。

また、これを補完する事業として、野生生物製品の需要を減少させるための法規制強化の提言、需要減少のための普及啓発を行ないます。

チャリティー・イベントを実施し、活動への賛同者から寄付を集め、保全対策実施等の資金とし、同時に、野生生物保全について普及します。

保全対策の計画、実施状況および成果について、生物学、法律などの専門家を交えて評価検討し、詳細を報告書にまとめて公表します。

活動成果は、会報、ホームページを通じて、会員寄付者に報告、一般に普及します。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実 施 予 定 場 所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲及び予定 人数	支出 見込み 額 (千円)
生息地における 野生生物保全活 動に対する支援	保護地域の指定・ 管理に必要な調 査、保護地域管理 としてのパトロー ル等の支援、地域 住民の普及啓発等	通年	インド (マハラシ ユトラ州、 アソム州) 日本 (西表島)	5 人	生息地で活動 する森林局 レンジャー等 300 人 西表島在住の 市民 100 人	0
野生生物に対す る脅威の生息地 外における除去	野生生物製品に対 する需要を減少さ せるための普及啓 発、政策提言	通年	ホームペー ジ掲載	5 人	ホームペー ジ 閲覧 2,000 人	0
チャリティー・ イベントの実施	生息地における保 全活動等に対する 寄付を確保・維持 するためのコンサ ート、展覧会、講 演会等の会場イベ ント、記念品の作 成、配布等の実施	年 5 回 (会場 イベント)	首都圏 4 回 京阪神 1 回 (会場 イベント)	25 人	生息地で活動 する森林局 レンジャー等 300 人 西表島在住の 市民 100 人	0
調査研究	プロジェクト 検討会の開催、 報告書の作成	年 3 回 (検討会) 年 3 回 (報告書)	事務局	10 人×3 回 (検討会) 10 人 (報告書)	ホームペー ジ 閲覧 2,000 人	0
会報発行	年次報告書・通信 の発行、ホーム ページの運営	年 7 回 (通信等) 通年 (ホームペー ジ)	事務局	10 人×7 回 (通信等) 3 人 (ホームペー ジ)	発行 4,900 部 (通信等 7 回) 閲覧 5,000 人 (ホームペー ジ)	0